

反対や賛成の意見がある中、広域連合や村役場は、なぜ話し合う場を設けて、メリットやデメリットを出し合い 解決策を導きだす努力をしないのか？ ごみ連協は、公開シンポジウムを提案しています。

この問題について分からないこと不安なことなど、ご意見をお寄せ下さい。また、勉強会や資料・ビデオの貸出し等も行っていきます。●公開された議事録等から、広域化計画や候補地選定のずさんさが明らかになっている。

新ゴミ処理場 建設促進に 賛成の皆さん。 私たちは訴えたい!



今までに建設促進協議会など建設促進を主張するグループから、2種類の文書が新聞おりこみで届けられています。また、地域によっては独自のチラシが配布されていますが、そこに書かれていることは、私たちの主張をゆがめ、ゴミ問題の正確な理解をさまたげるものが多いのです。

1 ごみ連協の【主張を正しく伝えていません。】

~~X~~ ごみ連協の皆さんも、最近は口々に言っています。「ゴミ処理場は必要だ。しかし、飯森は・・・」今の施設も、いつまでも使えないのに、今の施設の方がよほど景観にも排ガスも悪いのに、それはさておき...

とんでもない作り話です。

今までに一度も「白馬には焼却施設はいらない」などと言ったことも書いたこともありません。私たちの主張は、【八方の施設を最大限活用し、ごみの減量を進め、必要になったときに最小ですむ施設を！】です。“もったいない”を考えよう！

2 【なにが問題】なのか、分かっていません。

~~X~~ 新ゴミ処理候補地は一市2村から選出された選定委員が協議会を重ね、一市2村の議会等の了承を得て、北アルプス広域連合で事業決定されたものであります。

職員だけで秘密裏に選定

広域議員でさえ昨年2月23日の新聞報道で、飯森が候補地だと知ったのです。当然、選定には参加していません。白馬村議会での議決も得られていません。選定委員は行政職員のみで、選定過程は不透明なことだらけです。

本当に飯森に 建ってもいいですか？

まずは、行政・住民等で “話し合える”場を！

白馬新ごみ処理施設を考える連絡協議会

発行：白馬新ごみ処理施設を考える連絡協議会（会長：宮田温巳）白馬村北城八方口5897-1（たきみや）

<事務局>TEL：0261-72-2527 FAX：0261-72-7465

▶ <http://www.hakuba-kaeru.com/>